

実動訓練

〔避難所設営訓練〕

〔参加機関等〕 那須町・芦野地区自治会



ダンボールベッドを設営体験する様子

① 検温と問診

新型コロナウイルス感染症対策として、入口で検温と問診を行います。感染拡大防止対策として、職員は防護服を着用します。

② 避難者カード記入



誰が避難しているのかを把握し、安否確認や物資の配布などに使用します

③ 避難者受付



避難者カードを回収し、飲料水等の物資の配布や避難スペースの場所・ルールを案内します

④ 避難スペース



避難スペースに設置する、ワンタッチパーテーション（写真上）やダンボールベッド（写真下）、空気膨らませるエアーマットを実際に準備。また、組み立て式トイレを見学し、災害時と同じ居住環境を体験しました

防災のワンポイント

水害等が発生するおそれがあるときは、国や町から発出・発令される警戒レベルを確認しましょう。今回の訓練で町から発令された「警戒レベル4（避難指示）」

までには、全員が危険な場所から避難しましょう。
※「避難」とは「難を避ける」ことです。今いる場所（自宅等）が安全な場合は無理に移動する必要はありません。

レベル4 避難指示で全員避難を！

警戒レベル	警戒レベル相当気象情報	避難情報等
5	・大雨特別警報 ・氾濫発生情報	きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保 ※直ちに安全を確保する！
～警戒レベル4までに必ず避難！～		
4	・土砂災害警戒情報 ・氾濫危険情報	ひなんしじ 避難指示 ※危険な場所から全員避難！
3	・大雨警報 ・洪水警報 ・氾濫警戒情報	こうれいしゃとうひなん 高齢者等避難 ※危険な場所から高齢者等は避難！
2	・大雨注意報 ・洪水注意報	※避難行動の確認
1	・早期注意情報（警報級の可能性）	※災害への心構えを高める

防災行政無線や安全安心メール・町ホームページ等で情報を確認しましょう